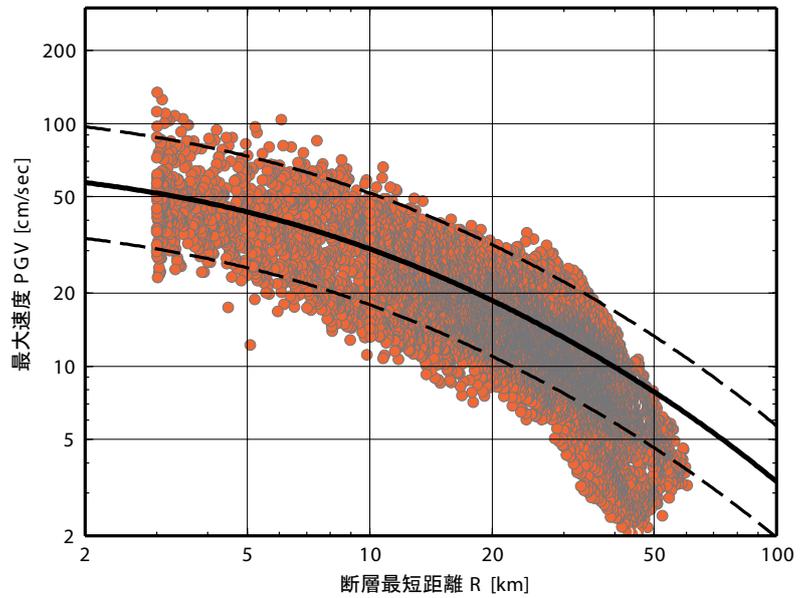


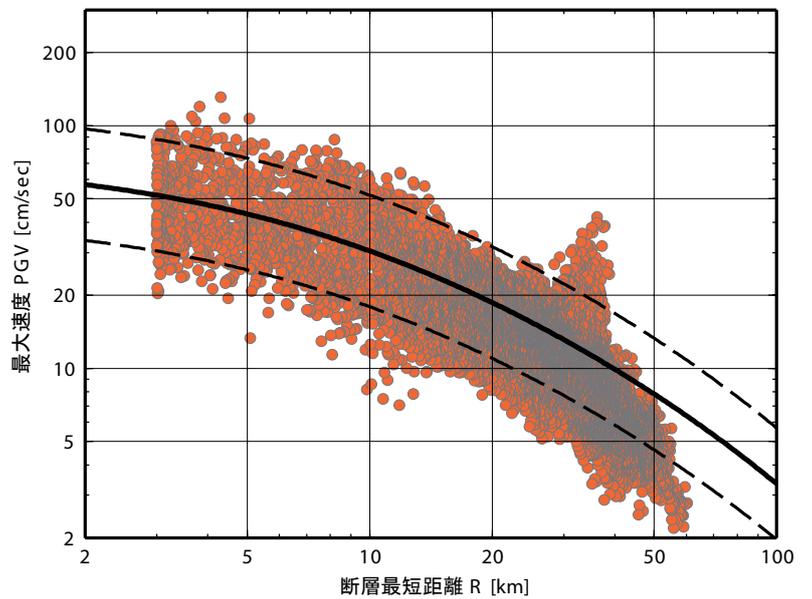
ケース 1

- 「詳細法工学的基盤」上の最大速度値
($V_s = 600 \text{ m/s}$ へ補正)
- 司・翠川(1999) $M_w = 6.9$



ケース 2

- 「詳細法工学的基盤」上の最大速度値
($V_s = 600 \text{ m/s}$ へ補正)
- 司・翠川(1999) $M_w = 6.9$



ケース 3

- 「詳細法工学的基盤」上の最大速度値
($V_s = 600 \text{ m/s}$ へ補正)
- 司・翠川(1999) $M_w = 7.1$

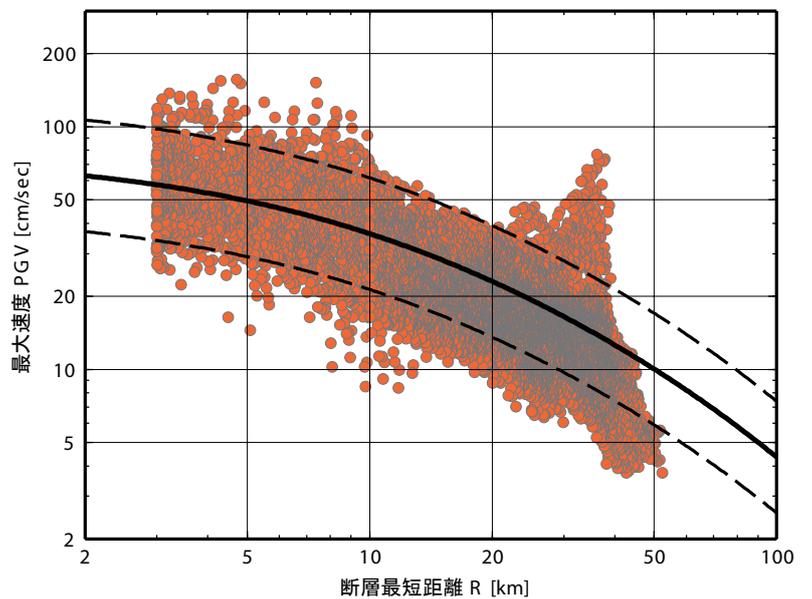


図 6
「詳細法工学的基盤」における最大速度値を $V_s=600\text{m/s}$ 相当に換算補正した値と司・翠川(1999)の距離減衰式との比較